

福岡医発第1625号(地)

平成18年12月 4日



各 医 師 会 長 殿

福 岡 県 医 師
会 長 横 倉



日本医師会が開催する平成18年度「在宅医研修会」の受講について

平成19年2月4日(日)に日本医師会大講堂において、在宅療養に携わる医師の知識・技術の向上を目的として「在宅医研修会」を開催する旨、日本医師会より別紙のとおり通知がありましたのでご連絡いたします。

つきましては、本研修会の開催について会員各位にご周知いただき、受講希望者を取りまとめの上、別紙の受講希望者名簿を12月18日(月)までに、本会地域医療課宛にFAX(092-411-6858)でご回報下さいますようお願い申し上げます。

なお、受講確定後に日本医師会より受講票が届き次第、貴会宛にお送りいたします。

小郡三井医師会より

担当理事 蒲池 壽





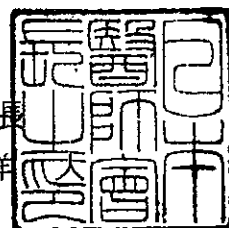
日医発第 899 号 (介 41)

平成 18 年 11 月 28 日

都道府県医師会長 殿

日本医師会会長

唐 澤 祥



平成 18 年度「在宅医研修会」の受講申込について

拝啓 時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、先般、日医発第 856 号(介 39)にてお知らせいたしましたとおり、平成 19 年 2 月 4 日(日)に本会大講堂にて、別紙のとおり「在宅医研修会」を開催いたします。

つきましては、在宅療養に関心のある多数の医師会員の先生方の参加が得られますよう、貴会会員へのご周知の程よろしくお願い申し上げます。

参加申込につきましては、貴医師会にて受講希望者をお取りまとめいただき、別紙「受講者名簿」にご記入の上、12 月 20 日(水)までに、本会介護保険課宛に E メール(kaigo@po.med.or.jp)又は FAX(03-3942-7036)にてご送付いただきますようお願いいたします。追って貴医師会宛に受講票等をお送りいたしますので、受講者への配布方ご協力の程よろしくお願い申し上げます。

なお、申込者多数の場合には、若干調整させていただく場合がありますことを申し添えます。

敬具

※「受講者名簿」のエクセルファイルは、日医ホームページ文書管理システム内「お知らせ」からダウンロードできますのでご利用ください。



平成 18 年度「在宅医研修会」開催要綱

目 的

少子高齢の進展とともに、総人口が減少化する傾向の中、多くの国民は、住み慣れた地域で、可能な限り自立した生活と尊厳のある暮らしを続けたいと望んでいる。このような状況の下で、24時間365日を含い言葉に地域の医療提供体制についても国の各種審議会をはじめ、様々な場面においてそのあり方が論じられている。

今般、国による療養病床再編施策が打ち出され、それに伴う施設から地域への流れが加速する中、適正な地域の体制づくりが喫緊の課題となっている。

かねてから日本医師会が主張してきた在宅重視の姿勢を受け、平成18年4月の診療報酬・介護報酬の同時改定において、「在宅療養支援診療所」や「地域密着型サービス」等、在宅療養を支える様々な仕組みが新設され、さらには、これまでの自宅とは違った形で在宅の概念が拡大されようとしている。

どのような住まいであっても医療を確実に提供し、国民の健康と安全を守っていくことが重要で、これまで以上に在宅療養の役割について、期待や関心が高まっている。

一方、日本医師会では、地域ケア体制整備において、地域を一つの病棟と考え、多職種協働により「在宅療養」を支えることが重要で、その要となる在宅療養に携わる医師を支援する責務があると考えている。

このような状況に鑑み、日本医師会では、今年度から、在宅療養に携わる医師の知識・技術向上と研鑽に努めることを目的として「在宅医研修会」を開催する。

1. 主 催 日本医師会
2. テーマ 「在宅での看取り（がん以外の老衰死）」
3. 期日・会場 平成19年2月4日（日） 日本医師会館 大講堂（1階）
住所：〒113-8621 東京都文京区本駒込 2-28-16
電話：03-3946-2121（代表） 03-3942-6491（介護保険課直通）
4. 受講者 在宅療養に関心のある医師会員
※ 参加者は、「日本内科学会認定内科専門医の認定更新2単位」及び「日本医師会生涯教育制度5単位」を取得できます。
5. 募集定員 400名程度
6. 受講料他 無料（旅費・宿泊費は自己負担・昼食支給なし）
7. 申込方法 ご所属の都道府県医師会にお申込ください。

平成18年度 在宅医研修会プログラム

「在宅での看取り（がん以外の老衰死）」

期 日：平成19年2月4日（日）

会 場：日本医師会館 大講堂（1階）

〒113-8621 東京都文京区本駒込 2-28-16

電話 03-3946-2121（代表）

9:30 開始 〈午前の部〉		
9:30 ～ 9:35	開会・挨拶／（日本医師会）	
9:35 ～ 10:35	・終末期ケアへの対応 ー診療所が中心となる場合（老衰・認知症等、長期間にわたり徐々に機能低下するパターン）についてー（仮題） 池上 直己（慶応義塾大学医学部 医療政策・管理学教授） （60分）	
10:35 ～ 11:35	・一般の診療所が実施可能な在宅医療について（仮題） 黒岩 卓夫（医療法人社団萌気会 萌気園浦佐診療所所長） （60分）	
11:35～12:35 休憩（昼食） 60分		
12:35 再開 〈午後の部〉		
12:35 ～ 13:35	・在宅医療を推進するための地区医師会の役割について（仮題） 野中 博（医療法人社団博腎会 野中医院院長） （60分）	
13:35 ～ 14:35	・在宅療養者が安心できる疼痛管理等（肺炎など、どこまで在宅で行うべきかも含めた内容）と家族支援について ー病院との連携を中心にー（仮題） 山崎 章郎（ケアタウン小平クリニック院長） （60分）	
14:35 ～ 15:35	・在宅医療の推進 ー地域リハビリテーションの観点からー（仮題） 米満 弘之（医療法人社団寿量会 熊本機能病院理事長） （60分）	
15:35～15:45 休憩 10分		
15:45 ～ 16:45	全体ディスカッション （60分）	
16:45 終了		

*内容に変更がある場合があります。

（平成18年11月28日）

平成18年度「在宅医研修会」受講者名簿
(平成19年2月4日(日)開催)

都道府県医師会名: 医師会

	受講者名	所属郡市区医師会名	住所(連絡先)	TEL	FAX
1		医師会	〒		
2		医師会	〒		
3		医師会	〒		
4		医師会	〒		
5		医師会	〒		
6		医師会	〒		
7		医師会	〒		
8		医師会	〒		
9		医師会	〒		
10		医師会	〒		

※12月20日(水)までに、本会介護保険課宛にご送付願います。(Eメール:kaigo@po.med.or.jp FAX:03-3942-7036)

※申込希望者が10名を超える場合には、本紙をコピーしてお使いください。